

放射性物質から市民生活の安全安心を求める要望書

平成23年3月11日の東日本大震災は、東北から関東に及ぶ広範囲に甚大な被害を及ぼし、本市にも大きな被害をもたらしました。

また、東京電力福島第一原子力発電所の事故により、放射性物質による人体や農産物等への影響が懸念されるとともに、風評による被害が市民生活への不安を高めております。

特に、放射性物質の拡散は、人体の生命や健康に直接的な被害をもたらすばかりでなく、子々孫々まで影響を及ぼす国家の存亡にかかわる未曾有の事態であります。

生命や健康は言うに及ばず、地域経済等への被害、影響を早急に払拭し、安全安心な市民生活の確保に向けた速やかな対策が必要であります。

こうした中、県におかれましては、復旧・復興に向けての対策に全力で取り組んでいることとは思いますが、以下の点について、特段の措置を講じていただくよう求めるものであります。

記

1. 放射能汚染土等の中間貯蔵施設を早急に整備するよう、国に働きかけること。
2. 放射能に汚染された下水汚泥を発酵処理することにより、放射性物質を少量にする効果をあげ、たいへん有効であるとの事例がある。
県においては、処理方法について調査研究を行い、速やかに放射線量の削減に向けて国に働きかけるなど対処すること。
3. 児童・生徒の健康診断を年1回実施しているが、放射線による健康被害状況を把握するために、継続的に甲状腺等の検査も実施すること。併せて、妊婦及び授乳中の母子も対象に含めること。
4. 当市は、放射線量の高い地域であり、市内に所在する県施設及びその周辺の定期的な放射線量調査を実施するとともに、適切な除染を行うこと。

平成23年12月22日

栃木県知事 福田 富一 様

日光市議会議長 山越 梯一

放射性物質から市民生活の安全安心を求める要望書

平成23年3月11日の東日本大震災は、東北から関東に及ぶ広範囲に甚大な被害を及ぼし、本市にも大きな被害をもたらしました。

また、東京電力福島第一原子力発電所の事故により、放射性物質による人体や農産物等への影響が懸念されるとともに、風評による被害が市民生活への不安を高めております。

特に、放射性物質の拡散は、人体の生命や健康に直接的な被害をもたらすばかりでなく、子々孫々まで影響を及ぼす国家の存亡にかかわる未曾有の事態であります。

生命や健康は言うに及ばず、地域経済等への被害、影響を早急に払拭し、安全安心な市民生活の確保に向けた速やかな対策が必要であります。

こうした中、県におかれましては、復旧・復興に向けての対策に全力で取り組んでいることとは思いますが、以下の点について、特段の措置を講じていただくよう求めるものであります。

記

1. 放射能汚染土等の中間貯蔵施設を早急に整備するよう、国に働きかけること。
2. 放射能に汚染された下水汚泥を発酵処理することにより、放射性物質を少量にする効果をあげ、たいへん有効であるとの事例がある。
県においては、処理方法について調査研究を行い、速やかに放射線量の削減に向けて国に働きかけるなど対処すること。
3. 児童・生徒の健康診断を年1回実施しているが、放射線による健康被害状況を把握するために、継続的に甲状腺等の検査も実施すること。併せて、妊婦及び授乳中の母子も対象に含めること。
4. 当市は、放射線量の高い地域であり、市内に所在する県施設及びその周辺の定期的な放射線量調査を実施するとともに、適切な除染を行うこと。

平成23年12月22日

栃木県議会議員 神谷幸伸 様

日光市議会議員 山越梯一